

DVDとブルーレイ

ビデオ録画用についてのみ述べています。

DVD		Digital Versatile Disc	デジタル多目的ディスク
DVD -	概要	DVDフォーラム陣営 — 松下 ソニー 東芝 ビクター 日立 フィリップス ビデオ戦争を戦った松下とソニーが協力して作った世界統一規格（のつもりだったもの） 動画の記録に適している。 ただし、動画の録画は標準画質であり、ハイビジョンは標準画質に落とされる。 CDの再生もできる。 片面1層4.7GB 片面2層8.5GB RAMのみ両面9.4GBあり	
	記録 メディア	DVD-R DVD-RW DVD-RAM	追記型 1回 1枚100円程度。安いので、最も多く使われている。 書換型 1000回 1枚150円程度。書換え可能な分少し高い。 書換型 10万回 1枚500円程度。動画に使うことはまず無い。
	記録 フォーマット	DVD-Video DVD-VR DVD-Audio	DVD-ROM用動画記録フォーマット（商業用） アナログ放送のみ対応 DVD-R/RW/RAM用動画記録フォーマット（個人用） ほぼ消滅状態（Super Audio CDに負けた）
+ RW	概要	+ RWアライアンス陣営 — ソニー フィリップス ヒューレットパッカード DVDフォーラム陣営の中のソニーとフィリップスが、DVD-RAMの規格に反発して作った。 CPRM非対応なので、デジタル放送の録画ができない。 日本ではソニーしか作っていないが、欧米ではDVD-より多いもよう。	
	記録 メディア	DVD+R DVD+RW	1回書込 CPRM非対応 書換可能 CPRM非対応 1000回
	記録 フォーマット	DVD+Video DVD+VR	

次世代DVD

Blu-ray ↑ elは付かない	概要	Blu-ray Disc Association陣営 — 松下 ソニー 日立 等世界180社以上が参加 再び、松下とソニーが手を組んで作った、世界統一規格。 ハイビジョンをそのまま録画でき、DVD CD も使用できる。 片面1層25GB 片面2層50GB	
	記録 メディア	BD-R BD-RE ←	追記型 1回 1枚1000円程度。 書換型 1000回 1枚1500円程度。
	記録 フォーマット	BDMV BD-RE	BD-ROM用動画記録フォーマット（商業用） BD-R/RE用動画記録フォーマット（個人用）
HD-DVD	概要	DVDフォーラム陣営 — 東芝のみ製造 次世代DVD戦争の、片方。 2008年1月、米映画界ではユニバーサル映画を除き全て撤退、それにより東芝も撤退した。 片面1層15GB 片面2層30GB	
	記録 メディア	HD DVD-R HD DVD-RW HD DVD-RAM	PC向け
	記録 フォーマット	HD DVD-Video HD DVD-VR	市販ビデオソフト製作用 録画用

DVD 次世代DVD共、録画用とデータ用があり、録画用には、私的録音録画補償金制度により補償金が上乗せされています。さらに、録画用メディアには、CPRM対応とそうでないものがあります。CPRM対応メディアは、コピーワンス制限のかかったデジタル放送番組も録画できます。ただしダビングはできません。

録画の方法 (録画するソースと使用するメディアにより、使用できる録画フォーマット)

DVD - Digital Versatile Disc デジタル多目的ディスク

使用するメディア 録画する対象		DVD - R DVD - RW		DVD - RAM 注1	
		CPRM非対応	CPRM対応	CPRM非対応	CPRM対応
アナログ映像	アナログ放送 注6 (CPRMにて制御されていない)	DVD - Video 注3 (ファイナライズ必要) 注4 DVD - VR (ファイナライズした方が良い)		DVD - Video (対応機が無い) DVD - VR 注2 (ファイナライズそのものが無い)	
	アナログメディア 注6 (市販ビデオ/レンタルビデオ等)				
デジタル映像	デジタル放送 (CPRMにて制御されている)	メディアが CPRMに 非対応なので	DVD - VR 注5	メディアが CPRMに 非対応なので	DVD - VR
	デジタルメディア (市販DVD/レンタルDVD等)	ダビングは可能だが CPRMにより 再生は不可能			

注1 DVD - RAMを再生するには、再生機がDVD - RAMに対応している必要があります。

注2 DVD - VRで録画したメディアを再生するには、再生機がDVD - VRに対応している必要があります。

ただし、DVD - RAMに録画した場合は、その限りではありません。

注3 DVD - Videoで録画したメディアは、録画に使用した機械でのみ再生できます。

注4 DVD - Videoモードで録画したものをファイナライズすると市販のDVDになり、他のプレーヤーでも再生できます。

注5 DVD - VideoモードはCPRMに対応していないため、デジタル放送は録画できません。

注6 アナログ放送アナログメディアにもコピーガードが掛けられていることがあり、その場合はダビングできても正常に再生されません。

注7 HDDに録画した番組をDVDにコピーすると、HDDに録画されていた番組は自動的に消去されます。(CPRM)

Blu - Ray

使用するメディア 録画する対象		BD - R BD - RE
		全てCPRM対応
アナログ映像	アナログ放送 (CPRMにて制御されていない)	BD AV (ファイナライズ不要)
	アナログメディア (市販ビデオ/レンタルビデオ等)	
デジタル映像	デジタル放送 (CPRMにて制御されている)	
	デジタルメディア (市販DVD/市販BD等)	

注1 AV用のメディアは
全てCPRM対応です。

BDは、DVDに比べると、規格がすっきりしている。

(DVDの時は、最初に、市販DVDソフト用のDVD-ROMとDVD-Videoが作られた。

(そのため、個人録画用の規格を作るに当たっては、多くの問題が起こったもよう。)